

平成 26 年 7 月 10 日
株式会社東京ビッグサイト

東北、東京、海外の学生が東京ビッグサイトに集結！
自分たちのミライと復興のカタチについて考えるサミットを開催！

開催のご案内について

株式会社東京ビッグサイト（東京都江東区／代表取締役社長 竹花 豊）は「STAND UP SUMMIT 2014」を開催します。

このイベントはこれからの復興を担う人、特に若者たちが中心となった各世代参加型の復興支援イベントです。**未来は自分たちで創っていく！**という想いのもと東北から150名、東京から150名、海外から約50名、計350名の学生が集結し、自分たちのミライと復興のカタチについてプレゼンテーションとディスカッションを展開します。

東日本大震災への風化が懸念され、復興への行動自体が問われている中、復興に携わるものが防災・減災対策、風評被害対策など、今なお東北が抱えている課題を認識し、熟議する場をつくり、広く市民の方々と共有してまいります。

想いをもった者の底力が引き出され、結集する時、**新しい復興のカタチ**が見えてくるはずです。関係事業者や都民の皆様の多数のご来場を待ちしています。

開催概要

- タイトル STAND UP SUMMIT 2014
未来は自分たちで創っていく！～復興のソコヂカラ in 東京ビッグサイト～
- 日 時 平成 26 年 8 月 11 日（月曜日） 10 時 30 分～18 時 00 分
(ブース展示は 11 時 00 分～16 時 00 分)
- 会場 東京ビッグサイト 会議棟 国際会議場ほか
- 主催 株式会社東京ビッグサイト
- 共催 東京都、特定非営利活動法人次代の創造工房

※プログラムの詳細はホームページをご覧ください ⇒ <http://www.bigsightmg.jp/sus2014>
(7 月 11 日オープン)

お問い合わせ先

STAND UP SUMMIT 事務局（ハローダイヤル）
電話：03-5777-8600

中高生・大学生が主役！「復興」を考えるサミット

STAND UP SUMMIT 2014

～復興のソコデカラ in 東京ビッグサイト～

未来は、
自分たちで
創っていく！

2014.8.11 [月] Mon

東京ビッグサイト | 会議棟

入場無料

東日本大震災から3年が経ち、
これからの復興のあり方が問われている今。
未来を担う子どもたちが、「未来は自分たちで創る！」という意志のもと、
復興について考えるサミットを開催します。

イベント概要

日時 2014年8月11日(月) 10:30～18:00

会場 東京ビッグサイト 会議棟

主催 株式会社東京ビッグサイト

共催 東京都
特定非営利活動法人次代の創造工房

後援 復興庁/岩手県/宮城県/福島県/アメリカ大使館/公益財団法人交流協会/日本経済新聞社/読売新聞社/岩手日報社/河北新報社/福島民報社/TOKYO FM/TBSホールディングス/TOKYO MX (順不同、申請中含む)

協力 一般財団法人 Classic for Japan/GTF グレータートウキョウフェスティバル実行委員会/Support Our Kids 実行委員会/学校法人千葉工業大学/学校法人南光学園東北高等学校/東北福祉大学/日本赤十字社/早稲田大学山部夫記念ボランティアセンター(順不同、申請中含む)

パートナー みずほ銀行

パートナー アクアクララ株式会社/株式会社伊藤園/井筒まい泉株式会社/グリーンコア株式会社/サントリー食品インターナショナル株式会社/株式会社サイマル・インターナショナル/デルタ航空/株式会社ブルボン/株式会社ムラヤマ(順不同)

企画協力 アゼリーグループ/一般財団法人 International Women's Club JAPAN/インドネシア共和国大使館/エルサルバドル共和国大使館/オフィス・ハイウェイ/公益財団法人さわやか福祉財団/三陸鉄道株式会社/特定非営利活動法人 GRA/スウェーデン共和国大使館/株式会社ソシエテック/一般社団法人たのしいことする。プロジェクト/チリ共和国大使館/ニュージーランド大使館/HABATAKI PROJECT/釜石復興応援地域連携 平田どうもの会/ヒーローズエデュテイメント株式会社/一般社団法人福島復興ソラー、アグリ体験交流の会/株式会社RIGHTS./RISK WATCH(順不同、申請中含む)

国際会議場イベント【事前申込制】

[詳細裏面▶](#)

[第一部] ・オープニングセレモニー
10:30-12:00 ・TSUNAMIヴァイオリンと12人のヴァイオリニストコンサート
・パリンピアン佐藤真海トークショー

[第二部] ・イーサン・ポートニック 特別コンサート
15:20-18:00 ・中高生・大学生によるディスカッション
・グランドフィナーレセレモニー

レセプションホールイベント【事前申込不要】 11:00-16:00

[詳細裏面▶](#)

・TSUNAMIヴァイオリンと12人のヴァイオリニストコンサート
・未来(あした)への道1000km縦断リレー活動報告
・企業・団体等によるブース・パネル展示
・災害を乗り越えた国々の大使館による復興事例展示

STAND UP SUMMIT 2014

～復興のソコチカラ in 東京ビッグサイト～

未来は、
自分でつくり
創っていく！

2014.8.11 [Mon] 月
東京ビッグサイト | 会議棟

1. 一般来場者向けプログラム

◆国際会議場イベント【事前申込制】

[第一部] 10:30-12:00

・オープニングセレモニー (30分)

・TSUNAMIヴァイオリンと12人のヴァイオリニストコンサート (15分)

・パラリンピアン佐藤真海トークショー (45分)



TSUNAMIヴァイオリン
写真提供/一財CLASSIC FOR JAPAN



12人のヴァイオリニスト

12人のヴァイオリニスト

「クラシックをより身近に」をテーマに、様々な活動を行っているヴァイオリニスト高嶋ちさ子氏が立ち上げた「観ても、聴いても、美しく、楽しいヴァイオリン・アンサンブル」。クラシックの名曲を中心に、ジャンルにとらわれず、名曲を12本のヴァイオリンにアレンジして演奏している。アウトリーチコンサートや、ラフォルジュルネジャパンへの出演、海外音楽祭への参加など、演奏活動を中心としながらも、テレビ、ラジオなどのメディアへも出演するなど、幅広く活動している。

公式HP: www.j-two.co.jp/c-ensemble/



パラリンピアンとして多くの人々に勇気を与え続けている佐藤真海氏。大学時代の2001年に骨肉腫を発症し右足膝下を切断、2011年の東日本大震災では、故郷の気仙沼が被災しました。夢をあきらめず困難な課題を乗り越えてきた佐藤氏に、体験談や競技生活について、スポーツの実況放送なども務める深山アナウンサーとの対談形式でお話していただきます。

[第二部] 15:20-18:00

・イサン・ポートニック 特別コンサート (40分)



ピノセやエルトン・ジョンなどの共演経験もある13歳のシンガー・ソングライター、イサン・ポートニック氏がこのイベントの為に来日！全米を魅了する神童が、歌の力で同世代の日本の子どもたちにエールを送ります。

・グランドフィナーレセレモニー (30分)

・復興とは？自分にできることは？中高生・大学生によるディスカッション (90分)



司会
ロバート・キャンベル (日本文学研究者)

サポーター
三國清三 (料理家)

サポーター
古田貴之 (ロボットクリエイター)

サポーター
井上文太 (画家)

学生参加プログラム(ワークショップ・セッション)の成果発表プレゼンテーションと「復興とは何か？自分にできることは何か？」についてのディスカッションを行います。各界のプロフェッショナルが子どもたちの議論をサポートします。

写真提供 / Support Our Kids実行委員会



◆レセプションホールイベント【事前申込不要】

[ステージイベント] 12:15-13:00

・TSUNAMIヴァイオリンと12人のヴァイオリニストコンサート

・未来(あした)への道1000km縦断リレー活動報告

スポーツのチカラで継続的な震災復興を後押しするために、青森県八戸市をスタートして、東日本大震災で被災した地域をランニングと自転車で縦断し、東京まで「たすき」で繋ぐ「未来(あした)への道1000km縦断リレー」。8月7日(木)にゴールするまでの活動を紹介します。

[ブース・パネル展示] 11:00-16:00

・企業・団体等によるブース・パネル展示

<ブース展示>

岩手県/宮城県/福島県/アクアクララ株式会社
/一般財団法人Classic for Japan

<パネル展示>

岩手県/宮城県/福島県/日本経済新聞社

・災害を乗り越えた国々の大使館による復興事例展示



復興活動の「今」を知ることができるステージイベントやブース・パネル展示を行います。

2. 中高生・大学生向けプログラム【参加募集終了】

13:00-15:00

・ワークショップ

<ワークショップ講師>

東北復興に取り組んでいる各界のプロフェッショナルによる特別授業を通じて、東北・東京・海外の中高生が一緒にプロフェッショナルの復興の取り組みを知り、かつ色々な「チカラ」を体験するワークショップです。



三國清三
(料理家)



古田貴之
(ロボットクリエイター)



井上文太
(画家)



イサン・ポートニック
(シンガーソングライター)

・セッション

<セッションアドバイザー>

15名程度のグループに分かれ、東京・東北・海外の学生がアドバイザーの復興事例をヒントに、「復興のために私たちができること」を議論します。

三陸鉄道株式会社/特定非営利活動法人 GRA /一般社団法人福島復興ソーラー・アグリ体験交流の会/公益財団法人さわやか福祉財団/釜石復興応援地域連携 平田どうもの会/RISK WATCH/みずほ銀行/TOKYO FM/HABATAKI PROJECT (インドネシア共和国大使館、エルサルバドル共和国大使館、スウェーデン共和国大使館、チリ共和国大使館、ニュージーランド大使館、日本赤十字社、東北福祉大学、一般財団法人International Women's Club JAPAN、Support Our Kids) (順不同、申請中含む)

・災害を乗り越えた世界の国々も参加！

STAND UPのテーマに共感した各国の大使館が参加！災害を乗り越えてきた世界の国々の被災・復興の事例や防災・減災の知恵を学びながら日本の復興のあり方を考えます。各国の大使館ブースを回ってGlobal BOSAI Ambassadorを目指しましょう！

<参加予定団体>

- ・インドネシア共和国大使館
- ・エルサルバドル共和国大使館
- ・スウェーデン共和国大使館
- ・チリ共和国大使館
- ・ニュージーランド大使館

